

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【岩槻中学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 漢字の読み書きや基本的な計算、英単語の暗記など「知識・技能」の定着に差が見受けられる。 <指導上の課題> 学習意欲が低い生徒については、授業や家庭での学習に集中して取り組めていない。	⇒ 授業中に基礎的な問題に取り組む時間を設けるなど、学習意欲の向上を図る。【主に授業開始時】 学習の見通しを生徒に示すことを通して、生徒が学校・家庭で主体的に予習、復習に努めることができるようにする。【単元や授業の導入時】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 意欲的に授業に取り組んでいるものの、課題解決に向かう粘り強さに課題がある生徒がみられる。 <指導上の課題> 思考力・判断力・表現力等の育成に重点を置いた学習活動を設定しづらい。	⇒ 魅力的な学習課題の設定、生徒が主体的・協働的に課題解決に取り組む学習過程を重視するなど、学習課題を自分事と捉え、進んで解決に向かおうとする生徒の姿を追求する。【単元構築段階、単元の中に位置付ける】

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)